

綺麗に磨かれた靴は高揚感とともに自信を与えてくれます。
靴磨きの間に読書や研究、ビジネスの発想も豊かな靴磨き職人さんと会話をしてお過ごしください。本や会話から得られた情報や発想は、様々なカタチで明日の自分に繋がっていくことでしょう。
プロが磨いた靴は長期間美しさが保たれます。
履きなれた靴も自分もより一層輝かせてください。

【最終回】12月5日(木) 12時~20時

※20時受付終了

※毎月第1木曜日に開催しておりましたが、この回で最後となります。

千代田図書館9階=
展示ホール前特設カウンター

図書館内に設けたカウンターで、
プロの靴磨き職人が皆さまの靴を磨きます。(有料)
脱いだ靴をカウンター上で磨くスタイルです。

◆靴を預けて館内で調査・研究、または靴磨きの工程を見ながら職人さんと会話も出来ます。

料金:1足(約20~30分)

紳士靴:1,500円／婦人靴:1,200円／ロングブーツ:2,000円(税込)

◆靴の汚れ、古くなったクリームを取り除いた後、その靴にあったクリームを塗布し充分に栄養を与えます。

仕上げは、その靴が一番魅力的になるよう磨きます。

利用方法:直接、靴磨きカウンターへお越しください。

◆靴の種類・状態によっては、料金が変わることがございます。◆履いて来られた靴をお預けの際は、スリッパをお貸します。

◆靴の素材・状態によっては、その場で施術できない場合がございますので、ご相談ください。

◆混雑状況によってはお待ちいただく場合がございます。(事前予約は承っておりません)



靴磨き職人のご紹介



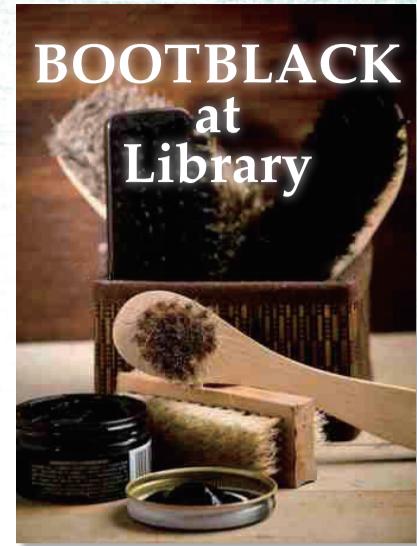
長谷川裕也氏



有瀬真也氏

靴磨き職人・長谷川裕也氏／ シューズラウンジ Brift Hの プロフィール

1984年生まれ。高校卒業後、製鉄会社に入社、その後、英会話教材の営業に転職し19歳で役職に就くが体調を崩し仕事を辞める。日払いの仕事などしていたが、気付くと手元に5千円。日銭を稼げる仕事をして靴磨きを思いつき、100円ショップで買い揃えた道具で路上での靴磨きを始める。当初は、お客様から厳しい指摘を受けることもあったため、他の靴磨き職人の客として、その様子を観察したり、靴を何足も購入し、練習したりして、独学で技術を身につけていった。その後、アパレル関係の仕事に就くが、既に靴磨きの奥深さ、それを通した人ととの出会いに楽しみを見出していくため、休日には路上での靴磨きを続けた。その間、靴磨きを生業とすることを決意し、アパレル会社を辞める。そして、靴磨きを始めてから3年目の2007年5月、靴磨き会社・株式会社BOOT BLACK JAPANを設立し、子どもの頃から漠然と考えていた社長になる夢を叶える。その後も路上での靴磨きはもちろん、企業への出張靴磨き、百貨店をはじめとする様々な場所でのパフォーマンスや講演などをを行う。2008年7月、お客様の目の前でパフォーマンスのように靴を磨くカウンタースタイルの靴磨き店「シューズラウンジ Brift H」(港区南青山)をオープンする。靴磨き中は、その工程も丁寧に説明しながら、伝統的な方法と独自の経験を活かした、こだわりの磨きを施していく。同時にビジネスの発想や、綺麗になった靴のもたらす自信、物を大切に扱うことによる充足感など、靴磨きを通して気付く様々なことを伝えている。



千代田図書館で、
靴も自分も磨く。

ごゆっくり、仕事帰りにも便利。平日はよる10時まで開館。



千代田区立

千代田図書館

東京都千代田区九段南1-2-1千代田区役所9・10階

TEL.03-5211-4289-4290

[月～金] 10:00～22:00 [土] 10:00～19:00

[日・祝] 12/29～31] 10:00～17:00

休館日：毎月第4日曜日、特別整理期間、1/1～3

アクセス：東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線

「九段下」駅下車4番または6番出口から徒歩5分

<http://www.library.chiyoda.tokyo.jp>(PC)

<http://mobile.library.chiyoda.tokyo.jp>(携帯)

